

インデックス積立のあとどうする？

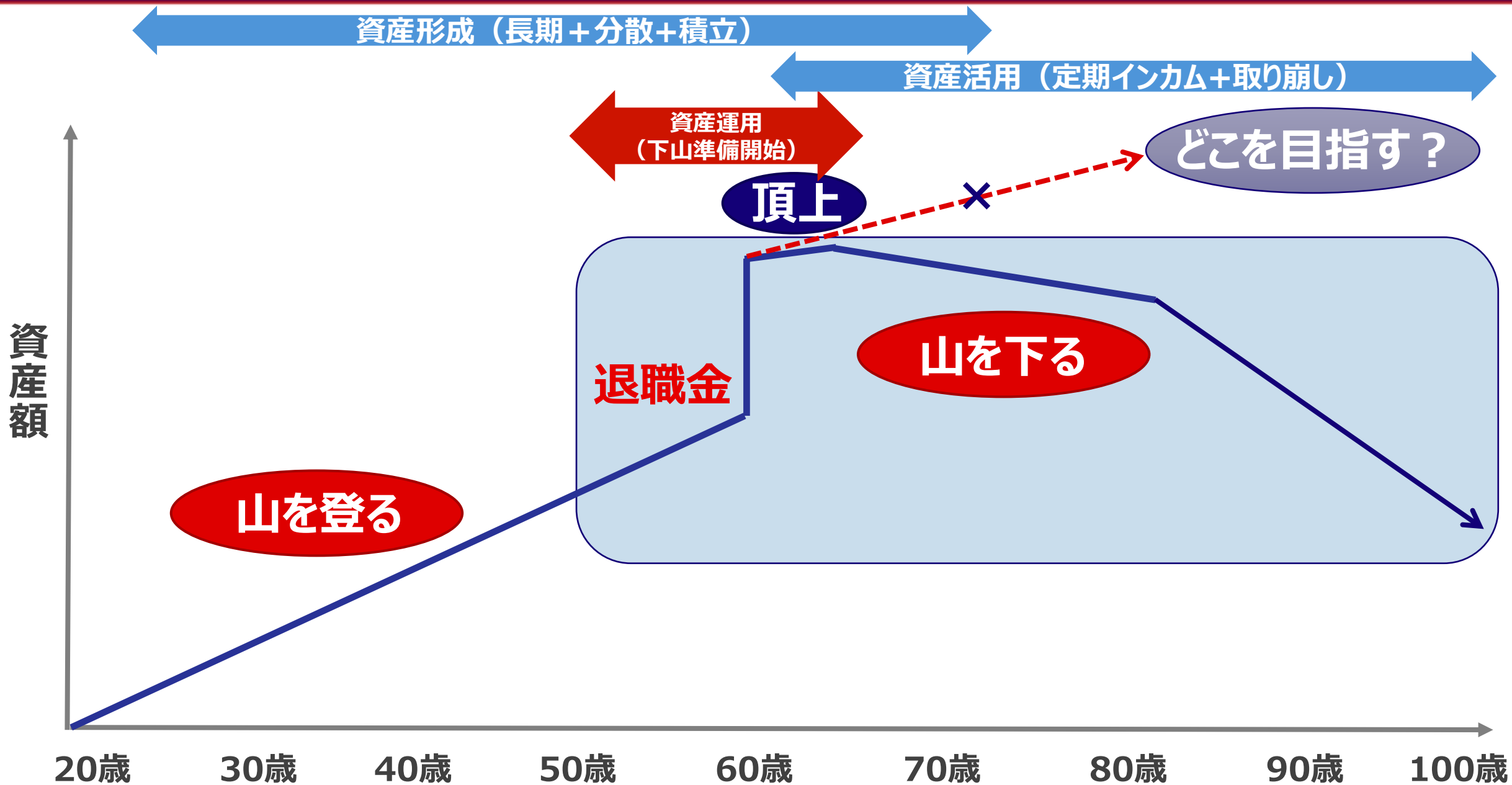
目的別の資産管理と出口戦略を解説！

テーマ①
**2024年資産運用の
現状はこうなっている！**

テーマ②
**資産運用をしていく
うえでの留意点**

テーマ③
資産運用で必要な
視点とは？

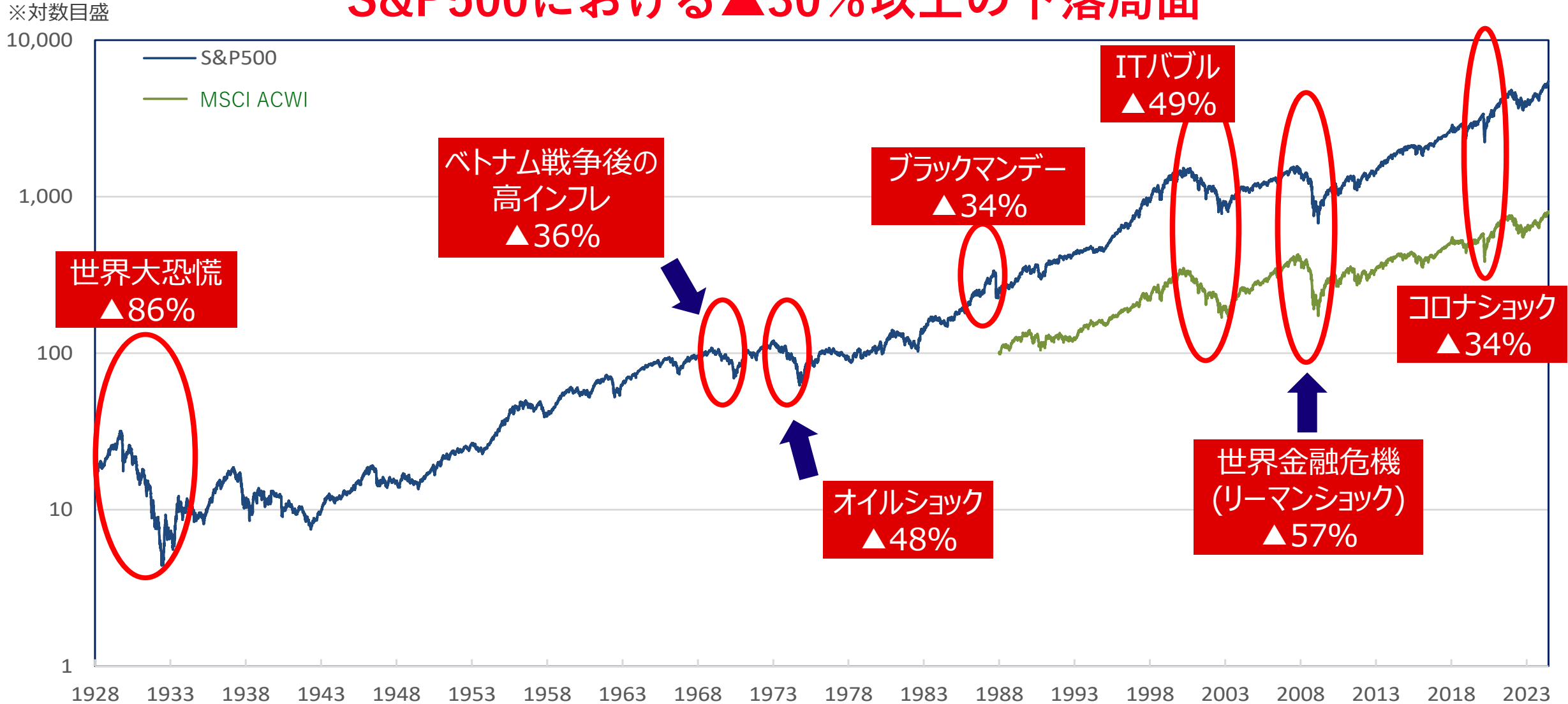
山の登り方・下り方 (人生100年時代・資産運用のあるべき姿)



テーマ④
インデックス投信
持ち続けた場合の落とし穴

過去の株式市場の暴落局面（ドル建てベース）

S&P500における▲30%以上の下落局面



※出所：ブルームバーグのデータよりアセットマネジメントOne作成

リーマンショック時の最大ドロウダウン S&P500指数に連動

2007年12月末に3,000万円をS&P500指数に連動する商品を保有していた場合の最大ドロウダウン



●上記は一定の前提条件に基づきシミュレーションを行ったものであり、経費や所得税等は考慮しておりません。
また、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

リーマンショック後、元本を回復するまで

2007年12月末に3,000万円をS&P500指数に連動する商品を保有していた場合

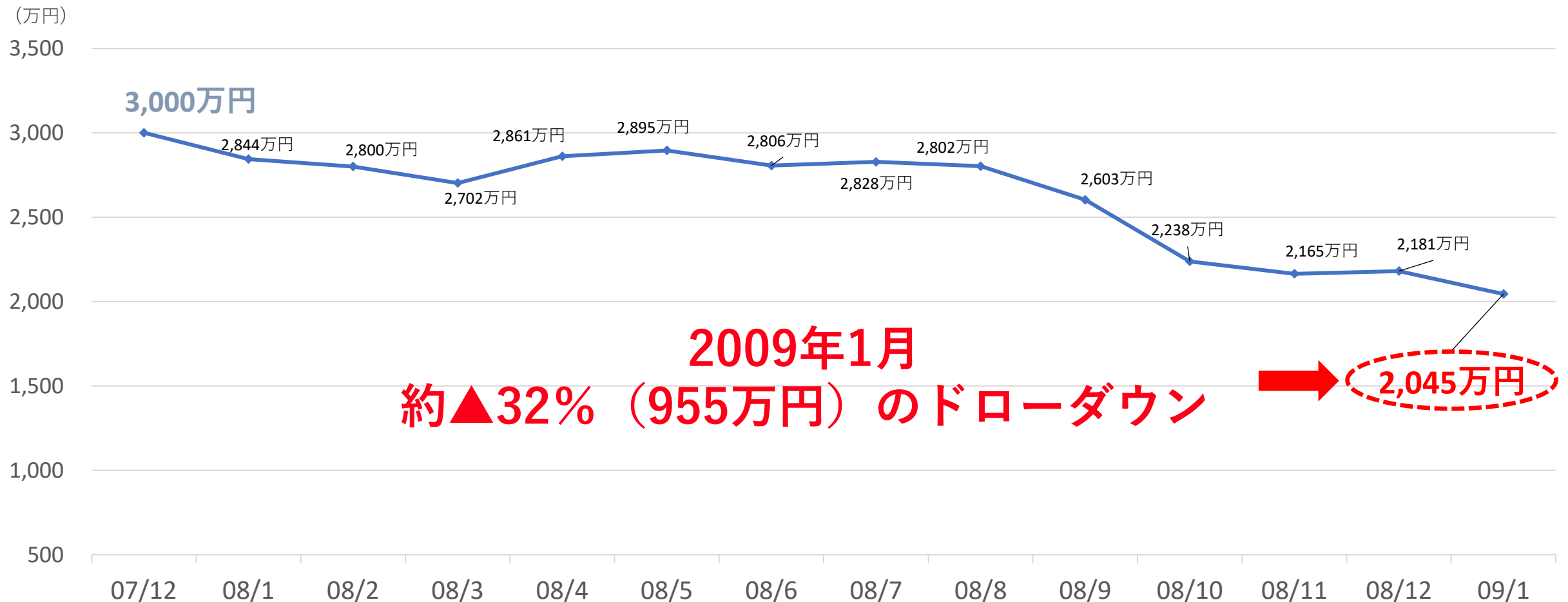


- 上記は一定の前提条件に基づきシミュレーションを行ったものであり、経費や所得税等は考慮しておりません。また、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

リーマンショック時の最大ドロウダウン 4資産均等分散

2007年12月末に3,000万円を4資産均等分散の商品※を保有していた場合の最大ドロウダウン

※ 日本株：TOPIX(トータルリターン)、米株：S&P500指数(円建て、トータルリターン)、円債：野村BPI総合(トータルリターン)、外債：FTSE WGBI(除く日本)(円建て、トータルリターン)



- 上記は一定の前提条件に基づきシミュレーションを行ったものであり、経費や所得税等は考慮しておりません。また、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

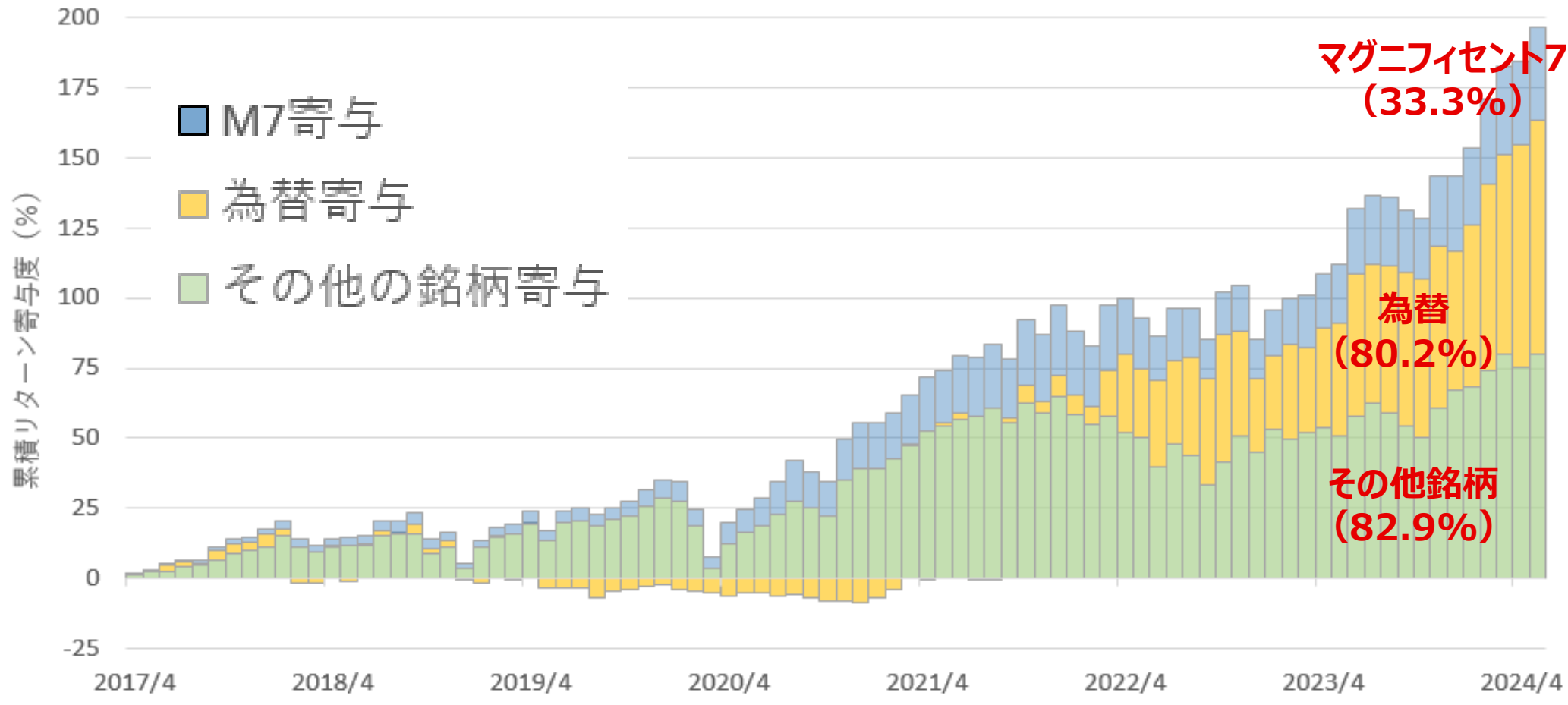
テーマ⑤

資産運用

出口戦略に向けて何をすべき？

MSCIオールカンントリー指数のリターン寄与度分解

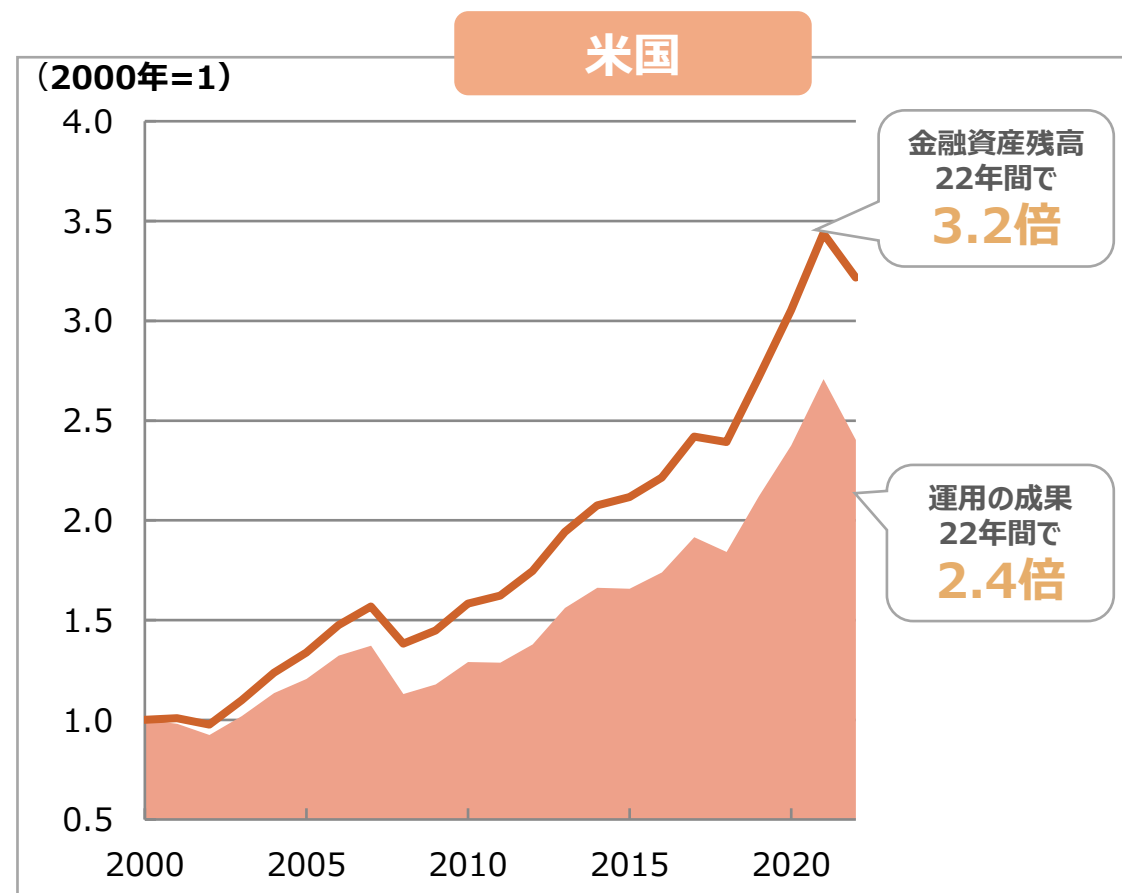
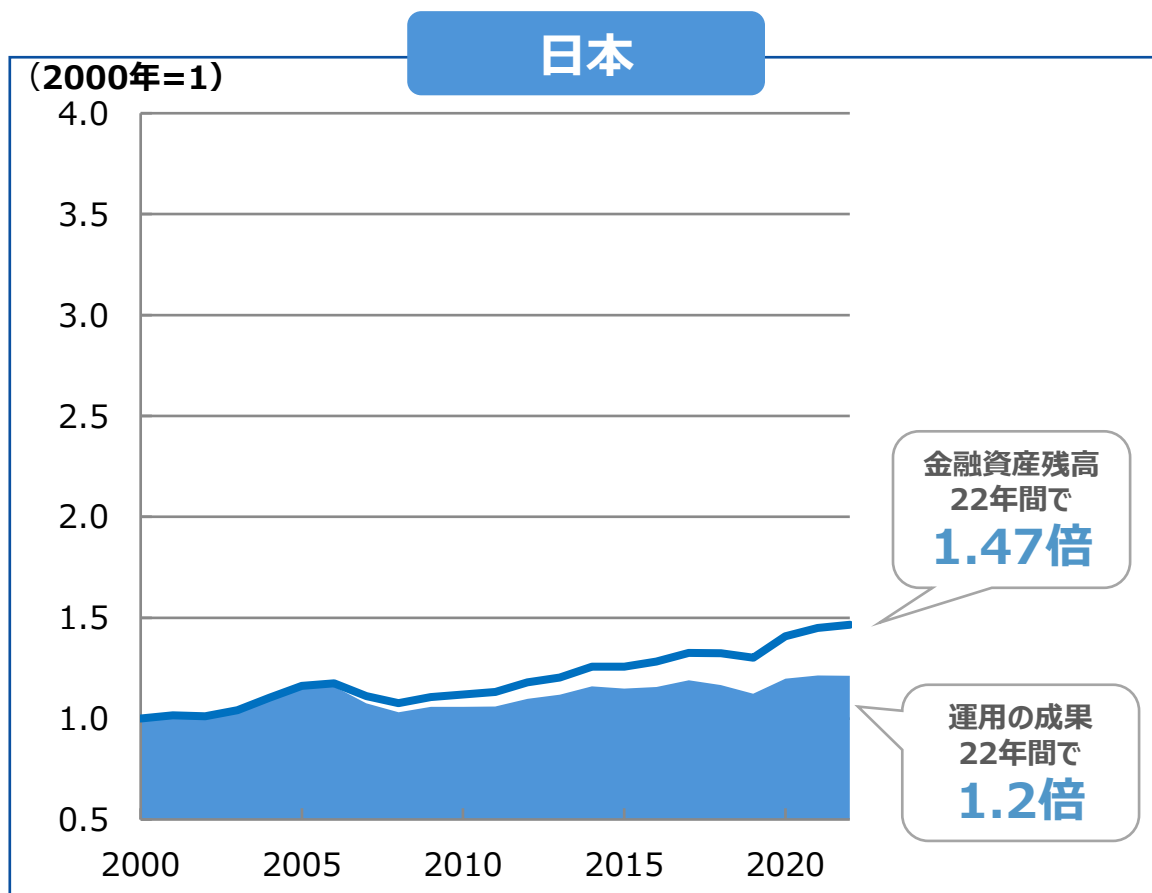
オルカン(MSCI ACWI ex JP)の累積リターン寄与度



●上記は一定の前提条件に基づきシミュレーションを行ったものであり、経費や所得税等は考慮しておりません。
また、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

※出所：ファクトセットのデータよりアセットマネジメントOne作成

日米の家計金融資産①



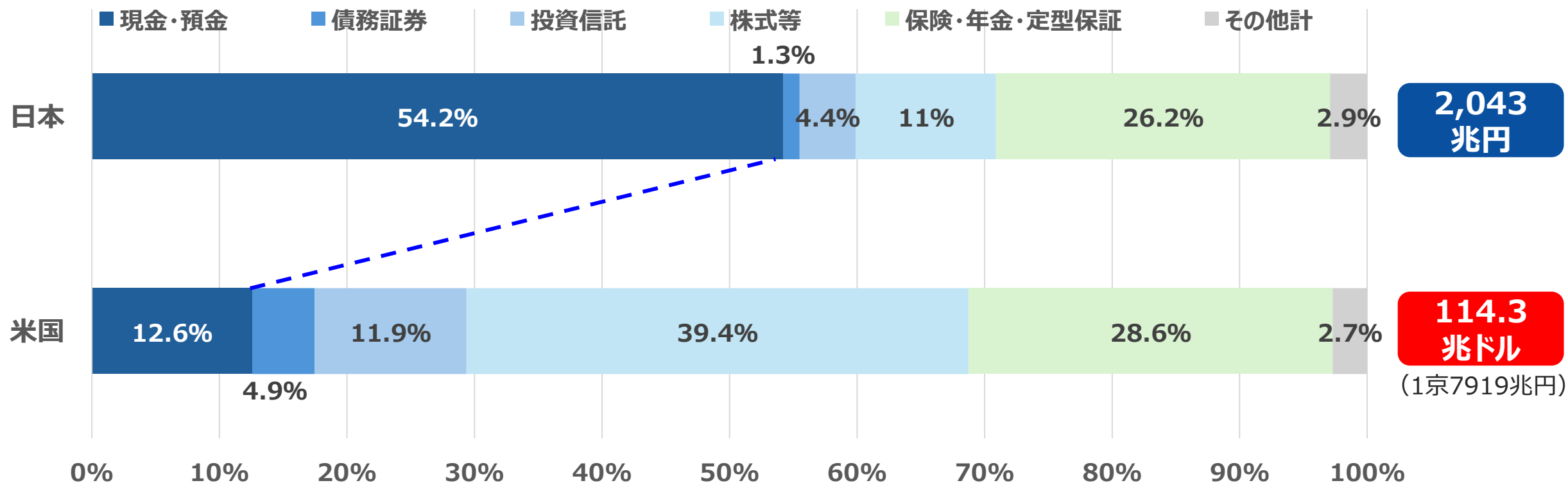
※期間は2000年末から2022年末まで

2000年の「資産・合計／家計／ストック」を1とし、各時点における累積の運用リターンによる資産の増加分を指数化。運用リターンは「資産・合計／家計／ストック」の今期と前期の差分から、「資産・合計／家計／フロー」を除いて算出。

出所：日本銀行、FRBデータよりMiRaIウェルス・パートナーズ作成

日米の家計金融資産②

日米の家計金融資産構成比



- 出所：日本銀行「2023年 資金循環の日米欧比較」より日本投資環境研究所作成
- 1米ドル = 156.77円で計算（2024年4月末時点）

当セミナーではご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。各商品等にご投資いただく際には商品等ごとに所定の手数料や諸費用等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。商品等ごとに手数料等およびリスクは異なるため、ご投資にあたっては当該商品等の契約締結前交付書面、目論見書、お客さま向け資料等をよくお読みください。

【金融商品仲介業について】

MiRaIウェルス・パートナーズ株式会社（以下「当社」といいます。）は、所属金融商品取引業者等の代理権を有しておりません。当社は、いかなる名目によるかを問わず、その行う金融商品仲介業に関して、お客さまから金銭もしくは有価証券の預託を受けることはなく、または、当社の役員・使用人・親法人等・子法人等その他の当社と密接な関係を有する者として政令で定める者にお客さまの金銭もしくは有価証券を預託させることはありません。お客さまは、所属金融商品取引業者等に対して、金融商品取引にかかる金銭または有価証券を預託することになります。所属金融商品取引業者等が二つ以上ある場合、お客さまが行おうとする取引につき、お客さまが支払う金額または手数料等が所属金融商品取引業者等により異なる場合は、商品や取引をご案内する際にお知らせいたします。所属金融商品取引業者等が二つ以上ある場合は、お客さまの取引の相手方となる所属金融商品取引業者等の商号または名称を商品や取引をご案内する際にお知らせいたします。

金融商品仲介業者

商号：MiRaIウェルス・パートナーズ株式会社

登録番号：関東財務局長（金仲）第1032号

所属金融商品取引業者等

商号：みずほ証券株式会社

登録番号：金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 94 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会

所属金融商品取引業者等

商号：楽天証券株式会社

登録番号：金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会

一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

【ご注意事項】

- 当資料には、アセットマネジメントOne株式会社が作成した資料が含まれています。
- アセットマネジメントOne株式会社が作成した資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- アセットマネジメントOne株式会社が作成した資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

【指数使用：免責事項】

【指数の著作権等】

- ◆MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス (MSCI ACWI) 、MSCI AC ワールド・インデックス・除く日本 (円) (MSCI ACWI ex Japan(JPY))指数は、MSCIInc.が公表しているインデックスで、当指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIInc.に属しており、また、MSCIInc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- ◆S&P500インデックスはS&PDowJonesIndicesLLCまたはその関連会社（「SPDJ」）の商品であり、これの使用ライセンスがアセットマネジメントOne株式会社（以下「アセットマネジメントOne」）に付与されています。S&P®、S&P500®、US500、The500、iBoxx®、iTraxx®およびCDX®は、S&PGlobal,Inc.またはその関連会社（「S&P」）の商標です。DowJones®は、DowJonesTrademarkHoldingsLLC「(DowJones)」の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはSPDJに付与されており、アセットマネジメントOneにより一定の目的でサブライセンスされています。本商品は、SPDJ、DowJones、S&P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P500インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。